

セーフティ通信

飲酒運転の絶対禁止！！

平素から当協会の業務、とりわけ交通安全対策事業の推進に対し、格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成28年6月20日現在、事業用貨物自動車第1当事者の交通死亡事故死者数につきましては、10人(前年同時期比で5人の増加)となり、これ以上発生させる訳にはいきません。各地区の皆様と力を合わせて抑止したいと思いますのでご理解ご協力をお願いします。(北海道の交通事故死者数は57人前年同時期比-12人)

皆様、報道等でご承知のとおり、6月19日(日)に釧路方面帯広警察署の警察官2名が飲酒運転で逮捕されております。事件は、前日の午後10時過ぎから飲酒して朝方の午前4時過ぎに交通事故を起こして逃走したものであります。現場に落とされたと思われるナンバープレートをとりに戻ったところで逮捕されております。

今年の5月の大型連休で、トラックドライバーも酒気帯び運転で交通事故を起こし逮捕されておりますが、飲酒運転はなくなっておりませんし、今回の警察官の事件も決して他人事ではありません。

「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」の他に、「飲酒の場に車で行かない」ことが重要です。

一緒に飲んだ方々も知らなかったでは済まされませんし、飲酒運転周辺3罪で逮捕・検挙されることがあることを肝に銘じて飲酒運転を皆さんで根絶しましょう。

車で酒席「確信犯」

帯広2警官逮捕

河原2時間カラオケ3時間

道警に強い不信任感

帯広署員酒気帯び容疑

2人逮捕 当ても逃げも立件へ

脱落ナンバー回収図る